



げんき丸子

平成25年/2013. 2.16発行 第31号

地域自治センターだより

発行●丸子地域自治センター 〒386-0492 上田市上丸子1612番地

電話42-3100 FAX43-3666 E-mail mtiiki@city.ueda.nagano.jp

印刷●南大和印刷

Proud!
Japan

復興を支援しよう

丸子

地域づくり

- 1ページ……できごと短信
- 2ページ……お知らせ
- 3ページ……地域協議会だより・水辺だより
- 4・5ページ……地域の話題
- 6ページ……図書館だより
- 7ページ……公民館だより
- 8ページ……お知らせ



1月26日音楽村研修センターにおいて、信州国際音楽村公園バラの会主催によるイングリッシュローズの楽しみ方の講演会が開催されました。講師は、イングリッシュローズ作出会社の技術指導者である平岡誠氏で、会場をいっぱい埋め尽くした120名の参加者は熱心にメモをとっていました。

バラの会では、これからも引き続き平岡氏を講師に迎えて講習会などを開催し、音楽村公園内をきれいなイングリッシュガーデン(バラ園)に整備していきます。

丸子地域・できごと短信(12月〜2月)

- 12月 21日 第10回丸子地域協議会
- 27日 鹿教湯温泉氷灯ろう夢祈願(〜1月31日まで)
- 1月 1日 第39回元旦マラソン
- 3日 音楽村ニューイヤーコンサート2013
- 6日 ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団コンサート
- 10日 「丸修クノーム」発売
- 12日 丸子少年少女柔剣道教室鏡開き
- 13日 平成25年上田市成人式/丸子会場
- 17日 地域づくり講演会
講師/㈱S・Yワークス 代表取締役 佐藤芳直さん
- 24日 人権セミナー「格差・貧困と民主主義」
講師/反貧困ネットワーク事務局長 湯浅誠さん
- 27日 信州国際音楽村恒例 新春寄席
- 30日 第11回丸子地域協議会
- 2月 8日 依田窪勤労者部落解放学校
「連続大量差別はがき事件から考える」
講師/東京都部落解放研究所 浦本誉至さん

あなたが主役! キラリと光る地域づくり

わがまち魅力アップ応援事業へご応募ください



陣場台地 一本木公園整備事業

わがまち魅力アップ応援事業は、まちづくりの主役である市民の皆さん自らが、創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する自主的・主体的な取組について市が積極的に応援するものです。

この事業により、自治会では固有の歴史や文化、特色ある自然を生かした地域づくり、安全・安心な地域づくりなどが行われ、住民相互の連帯感が高まり、また、市民団体では各種イベント開催、防犯・防災、子育てなど幅広いジャンルで主体的な活動が展開され、地域の活性化に貢献しています。

市では、これまでいただいた市民の皆さんからのご要望を踏まえ、また、地域内分権および市民の参加と協働によるまちづくりを推進するため、平成25年度からこの制度をさらに充実し、引き続き皆さんの活動を応援していきますので、お気軽にご相談ください。皆さんの積極的なご応募をお待ちしています。

募集期間は2月1日(金)から2月28日(木)まで
※このほか6月、9月も募集があります。

平成25年度 わがまち魅力アップ応援事業の概要

対象者	自治会、自治会連合会、5人以上の市民活動団体	
対象事業	自治会や各種市民活動団体等が地域課題の解決や地域の活性化に資するため主体的に取り組む事業	
補助限度額	200万円(補助期間の総額)	
補助対象経費	謝金、消耗品費、印刷費、燃料費、通信費、委託費、使用料及び賃借料、原材料費、備品購入費など	
補助率	補助対象経費の10/10以内	募集期間は2月1日(金)から2月28日(木)まで
補助期間	5年以内	※このほか6月、9月も募集があります。

例えば… ～これまでに補助を受けた事業内容を紹介します～

交流の輪を広げます

- ・ママ友による子育て支援情報発信
- ・異文化交流会開催
- ・昔の遊びを通じた世代間交流
- ・新たな地域祭り創出
- ・歴史遺産巡りウォーキング
- ・伝統芸能継承による交流
- ・花壇づくりを通じた交流

地域を見直し 魅力アップ

- ・史跡説明看板設置、学習会の開催
- ・特産品の開発
- ・地域の歴史資料編さん頒布
- ・地域の食文化継承
- ・ホテル水路や里山遊歩道の整備
- ・地域公園への桜の植樹
- ・登山道整備、案内看板設置

新たな地域づくりのキッカケに ～補助を受けたみなさまからの声～



ながおかかずえ

代表 長岡和恵さん

内村っ娘の会

当会は「地域の恵みをいただきお互いが支えあいながら生きている」の理念のもと地域全体が潤うシステムづくりを目的として、各種団体と交流し協力し合っ事業を展開してきました。内村地区の豊かな恵みがもたらす食文化の継承と「食」をキーワードに、安心安全な食材の普及、荒廃農地解消など、地域が培った知恵を後世に伝えようと努力をしています。

具体的にこの補助を受けて行った事業は、伝統食文化の継承を目的とした料理教室の開催、世代間交流会「お話ししやしょ」の開催、荒廃地を耕して野草や薬草などの栽培実施です。

事業の効果としては、会員一人ひとりが各事業へ積極的に参加し、地域伝統食の継承を行った事のみならず、食の安全なども併せてPRすることで、各種の情報発信と交流の輪を拡大することができました。

また現在は、イベントなどへ伝統食の提供要望が増えてきており、この補助を受けていろいろな活動を展開した効果を実感しています。



たきざわひでみつ

代表 滝澤瑛光さん

平井自治会

大正9年に国から天然記念物の指定を受けたしだれ栗の自生地は、西内保育園脇の山道を約2km登った所にあり、この自生地整備と苗木の育成研究が当会の主な活動です。

また、国道脇のしだれ栗、しだれ榎のミニパークの管理と整備も行っています。

具体的にこの補助を受けて行った事業は、消毒や施肥などによる幼木の育成、自生地までの山道整備、同様の活動を行っている団体との交流、案内看板の設置、さし木やつぎ木などの苗木育成研究などです。

事業の効果として、地域住民がひとつの目標に向かって協力する事で、従来以上に心のつながりが深まったと思います。

地域の歴史や伝統を語り継ぐことは重要なことですが、その活動財源はなかなか捻出できるものではありません。この補助を受けたことで活動内容がより充実し、山道整備や案内板設置、苗木の研究などの地域課題を解消する事ができました。

お気軽にご相談ください

☎ 地域振興課 電話42-1011 有線24510

●12月21日(第10回会議)

市から地籍調査事業の現状と今後の進め方についての報告がありました。これまでに依田地区を終了し、平成22年度から石井地区に着手し、今年度は狐塚地区を実施中で、各地区を2年間で完了させる予定。(着手予定は下段のとおり)

このほかに、各研究会などから討議経過の報告がありました。

〈地籍調査事業の今後の着手予定〉

平成26年度 下長瀬
平成28年度 町組、上長瀬
平成30年度 下丸子
平成32年度 中丸子

●1月30日(第11回会議)

昨年の3月27日に市へ提出した意見書「わがまち魅力アップ応援事業に関する提言」について、市からの回答があり、その内容が報告されました。

市からの回答では、丸子地域協議会などから寄せられた要望に基づき補助期間の見直し(延長)や補助限度額が増額されたほか、すでに補助を受けた団体であっても、別事業での申請が可能になるなど、事業内容が拡充されることが示されました。

また、昨年も開催した地域内の市民団体などを対象とした交流会を開催する事を決定しました。



地域協議会で話し合われた詳細な内容については、ホームページに掲載しています。「丸子地域協議会」で検索してください。

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20091015144015078.html>

☎ 地域協議会事務局(地域振興課内)
電話42-1011/有線24510

わがまち魅力アップ応援事業に関する提言への回答(抜粋)

1 わがまち魅力アップ応援事業の見直しについて

当該制度につきましては、制度開始から5年ほど経過したところですが、丸子地域協議会をはじめ、自治会や市民団体の皆様から事業期間の延長や複数回の実施など改善を求める御要望をいただきました。

また、地域内分権第4ステージでは、新たな住民自治組織の設立に向けて、行政(地域自治センター等)と地域住民代表(地域協議会、自治連、各種団体などの地域団体等)とによって構成する「地域経営会議」において、地域まちづくり方針の具現化や地域課題の解決等を図るため、構成団体それぞれの役割分担のもと、地域の皆様が自主的・主体的に取り組む方策を検討され、今後さまざまな事業の展開が期待されます。

このようななか、地域経営会議や新たな住民自治組織を担う地域の皆様の主体的な取組を積極的に支援することにより、地域内分権の目標である地域の個性や特性が生かされ、地域力が発揮されるまちづくりを進めるため、当該制度を見直し、市民の皆様にも更に御活用いただけるよう制度の充実を図ることといたしました。

2 主な見直しの内容

個性あるふるさとづくり応援事業(自治会向け)と特色あるまちづくり応援事業(市民活動団体向け)の一本化及び補助限度額の増額等

- (1)補助限度額の増額(100万円又は150万円から200万円へ)
- (2)市民活動団体の補助期間の延長(2年以内から5年以内へ)
- (3)募集回数の増(年1回から年3回へ)
- (4)新たに取り組む事業は何度でも申請が可能
- (5)同一年度内に複数の事業の申請が可能
- (6)市の支援体制の更なる充実

3 提言1 市民活動団体対象事業の補助期間等の見直しについて

今回の制度改正により、市民活動団体については御提言のとおり補助期間を5年以内とし、実施団体が十分な期間の中で事業の定着化を図られるようにいたしました。

また、新たな地域課題の解決等のために行う事業については自治会、市民活動団体に関わらず何度でも実施できるように見直しを行いましたので、多くの皆様の御活用を期待しています。

4 提言2 市民団体交流会の開催について

地域内分権第4ステージの第1ステップでは、先述した地域経営会議の場において地域課題の解決や活性化に向けてさまざまな議論や計画策定、住民の主体的な取組が期待されます。

この地域経営会議では多くの団体の皆様の参画や交流が行われるものと考えておりますので、この場において、わがまち魅力アップ応援事業の事例を地域全体で共有するとともに、新たな事業展開に発展できるよう市から提案してまいります。

依田川リバーフロント市民協働事業実行委員会

水辺だより

川の絵を展示します

子ども達に自然環境の保全について考え、また関心を高めてもらう事を目的として実施した、川の絵の公募に地域内の小中学校から、107点の応募をいただきました。

2月18日から3月15日までの間、丸子地域自治センター1階ロビーに一部の作品を展示しますので、ぜひ美しい川の絵をご覧ください。

地域の宝 ～水辺環境を保護しましょう～



題名「依田川」
なかもら 中村 優希さん
丸子北中学校2年



題名「内村川でつりをしている」
いのうえ はづき 井上 葉月さん
丸子中央小学校4年

平成25年

上田市成人式

1月13日(日)に成人式が開催され、丸子会場(丸子文化会館)には194名の新成人が出席しました。晴天に恵まれた会場入口では、旧友や恩師との再会を喜ぶ声があちこちで上がりました。式典では、実行委員が作成した小中の各学校ごとの遠足の写真や、音楽会の映像などを編集したスライドが上映され、自分達の姿が投影されると、大きな歓声があがりました。式典終了後も、会場内にはいくつもの人の輪ができ、友人同士の歓談や写真撮影が続き、若々しく華やかな雰囲気に包まれました。



開会前にはぎやかな声があがりました



主催者あいさつ 母袋市長



地区ごとに分かれて記念撮影



中学校恩師の先生方



スライド上映中は笑顔で映像を見つめていました



成人式実行委員のみなさん



成人代表

「誓いの言葉」

竹花 孝太さん(飯沼)

社会生活において大切なのは、広い視野を持つ事と、柔軟な姿勢で物事を冷静に判断することだと思います。まだまだ未熟な部分は多いと思いますが、こうした精神を持ち、社会に貢献していきたいと思えます。



実行委員長

掛川 純花さん(中丸子)

無事に成人式を挙行できたことを地域のみなさまに感謝すると共に改めて御礼申し上げます。今までの私たちは、家族や地域のみなさまに見守られ、また支えられながら過ごしてきました。しかし、これからは「社会人」として若者らしく、一日一日を大切にしながら、社会にしっかりと貢献できるような努力していきたいと思えます。



帯紙をご覧ください

帯紙とは、本の内容や簡単な紹介、推薦や批評の一部などが印刷され、書籍に巻いてあるものです。

丸子図書館の特色のひとつとして、本を選ぶ時の参考にしていただくよう、帯紙は必要な部分を切って内側の「見返し」という部分に貼っています。

◆情報コーナー◆

絵本の深さを実感！ 図書館講座「絵本はこころの処方箋」

1月27日(日)に「図書館講座」を開催しました。

絵本セラピスト協会の代表を務める絵本ソムリエの岡田達信氏を講師に迎え、8冊の絵本を通じて、それぞれが感じたことを発表したり、立場によって見方が違ってしまふ物語の内面など、普段では気がつかない絵本の魅力を体験しました。



丸子金子図書館の解体工事が完了します。

昨年の12月に開始しました丸子金子図書館の解体工事がまもなく完了します。

玄関の池にいた金魚は、武石ともしび博物館の池へ移し、敷地内の樹木はなるべく残しました。敷地は駐車場として利用していく予定です。

期間中のご協力ありがとうございました。



図書館ボランティア「まるこライブラリーパートナー」が活躍しています。

市民が支える図書館を目指し、42の方が図書館ボランティアに登録し活躍しています。本の分類や返却された本の処理、修理などの講習会を実施しながら、それぞれの分野で自分のできるときに図書館の手伝いをしています。登録は随時行っていますので興味のある方はお問い合わせください。

◆お知らせコーナー これからのイベント予定◆

●図書整理期間のため休館

2月13日から20日まで、年に1回、**図書館の全ての蔵書の確認をして、データを整理する作業をしています。**

この期間中は、図書館を利用することができませんが返却ポストへ本を返すことはできます。

皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●近世文書講習会 3月18日(月)午後1時から午後4時まで 研修室

※休館日のため、講習会時間のみ開館します。

丸子史料研究会と合同で毎年開催している地域に伝わる文書を読む講座です。今年度は講師に寺島隆史(元上田市立博物館長)先生をお迎えし地域の歴史を学びます。

●図書館講座 「古典文学に学ぶ現代恋愛事情」

第1回講座 3月13日(水)

第2回講座 3月19日(火)

研修室(午後7時から8時30分まで)

講師に上田女子短期大学の西山秀人先生をお迎えし、平安時代の生活と和歌に見る男女の恋愛事情を学びます。

図書館カレンダー

赤い日が休館日(毎週月曜日、振替休日、月末整理日)です。

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

福を運んだ でこまわし

今に息づく伝統芸の世界・本物にふれる
ふれあい・人権の集い2012

12月6日(木)丸子文化会館セレスホールで「ふれあい・人権の集い2012」が開催されました。

●子どもたちの人権感覚から学ぶ

当日は、人権啓発作品を応募いただいた児童・生徒の皆さんの中から、4人の方に作文を発表していただきました。日頃の生活の中で育んだ人権感覚で表現される一人ひとりの朗読は、心動かされるものがありました。

参加者からは「堂々とした発表が良かった。実体験からの内容であり、気持ちがよく伝わってきた。」「ひとつひとつの命を大切にし、温かい思いやりの心、優しさを学習させていただきました。感謝します。」「子ども達の作文の中に教えられることがたくさんありました。自分を見返すことにつながりました。」などの感想が寄せられました。

子どもらしい豊かな感性を受け止め、お互いを大切に、心を育てていく人権教育を大事にしていくことが、差別のない明るいまちづくりにつながります。



写真左から 西内小2年 斉藤希光さん 塩川小4年 堀内志陽さん
丸子北中1年 滝澤茜さん 丸子修学館高校2年 今井葵さん

●心と心をつなぐ手話ダンス



心を合わせて「手話ダンス」

恒例となった手話ダンスの発表では、会場が和やかな雰囲気になりました。

手話サークルの皆さんの衣装は鮮やかな赤色で、とんぼハウスの皆さんと一緒に踊る手話ダンスからは、明るく楽しい仲間作りが感じられる素晴らしい発表でした。

「やわらかでやさしいダンスにほっとしました。」「なめらかに踊っていただきすてきでした。ひとつふたつ手話を教えてもらいたいと思いました。」などの感想をいただき、発表者の一生懸命さが観客席にも伝わり、一緒に体を動かす方やおもわず涙ぐむ方もいらっしゃいました。

●今に息づく伝統芸の世界 福をはこんだでこまわし

新年や節季を祝った祝福芸（門付け芸）は家々の災いを祓い、繁栄を祝うためになくてはならないものでした。

講演では、祖母が「でこまわし」だった辻本一英さんが、その芸が一旦消滅してしまっただけでなく、復活への取り組みなどを話し、芸の一端である阿波木偶「箱廻し」や「三番叟廻し」を演じました。

実演を通じて門付けの中で磨かれた芸の豊かさに触れ、差別の現実とそれに負けずに伝統芸を復活させた姿に多くの参加者が感動し、「でこまわしの悲しい歴史、それを復活させた努力に感心した。差別を通して人生観を語られ人生の指標となった。」「伝統芸の歴史的な悲しさと現在の明るさ、中内さんの熱意に感動しました。辻本さんの語りのなかにもはっとすることがたくさんあった。来てよかった。」などの感想が寄せられました。



「でこまわし」の実演 阿波木偶箱廻しを復活する会

こうした催しを通じて「人権」について学び、多くの皆さんが人権感覚を磨く機会を通じて、
お互いを尊重しあう心を広げる事業を進めます。

2013シリーズ 文化講演会

(丸子会場)

参加
無料



上田市では、「歴史や伝統に学ぶ文化芸術の薫るまち」の現実に向けて、市民、団体、行政の協働による取り組みを進めています。そこで、各界で活躍され、地域文化の振興に向けて知恵と力添えをいただける講師をお迎えし、「歴史に学ぶ」を統一テーマに、3回シリーズの文化講演会を、市内文化団体が力を合わせて開催します。

●主催/シリーズ文化講演会実行委員会

(上田市文化芸術協会、丸子文化協会、真田町文化協会、上田市、上田市教育委員会)

●後援/信濃毎日新聞社、信州民報、東信ジャーナル社、週刊上田新聞社
上田ケーブルビジョン、丸子テレビ放送

日時▶平成25年 2月23日(土) 13時30分から15時

会場▶丸子文化会館 セレスホール

講師▶にしやんた氏(羽衣国際大学准教授)

テーマ▶1色の虹よりカラフルな虹がいい

※真田会場、上田会場
の内容詳細は、広報
うえだ 2月1日号
をご覧ください。

☎ 丸子地域教育事務所 電話42-3147/有線24722

震災復興

届け続ける 支援の想い 忘れない 想いをつなげる

東日本大震災チャリティイベント つながるマーケットを開催します。

このイベントは、市内のママ友達のグループ「つながるプロジェクト★」が中心となった実行委員会が復興支援を目的として開催するもので、今回で7回目を迎える手作りのイベントです。

日時・場所▶平成25年 3月10日(日) 午前10時から午後3時/丸子総合体育館

内容▶・フリーマーケット(約70店舗出店予定)のほか、ステージパフォーマンスや被災地支援物品の販売や被災地の写真展示などを行います。また、イベント当日は福島へ送る野菜やお米を集めています。ぜひご協力ください。



募集

フリマの出店者を募集しています。出店料はかかりませんが、利益の5割以上を被災地(岩手県大槌町)への義援金として寄付していただきます。詳しくは実行委員会へお問い合わせください。

☎ 実行委員会事務局 電話:070-6553-5771(池内) tsunagaru311@yahoo.co.jp
最新情報はブログで <http://ameblo.jp/tsunagaru-mk/>



ごみの投げ捨て(不法投棄)は
法令により
罰せられます

ごみの投げ捨ては犯罪です

最近、河川や用水路へのごみの投げ捨てが増えており、用水路をつまらせたり、水を汚す原因になっています。また、道路敷へのごみの投げ捨ても後を絶ちません。ごみの投げ捨ては犯罪です。絶対にしないでください。

～ みんなで協力して、丸子地域の生活環境をきれいに保ちましょう～

☎ 市民生活課環境担当 電話42-1054/有線24490

地域づくりに関する
提案をお寄せください。

地域の素晴らしい風景(残したい風景)や
話題の写真をお寄せください。

丸子地域自治センター 地域振興課

〒386-0492 上田市上丸子 1612 電話 42-1011 有線 24510 FAX43-3666
E-mail▶mtiiki@city.ueda.nagano.jp
<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20090908095644597.html>

森・水・風・人 ふれあい共に生きる 環境未来都市うえだ
環境基本計画市民行動指針
電球型蛍光灯や省エネ家電などを
選んで購入しましょう



未来が変わる。日本が変わる。

丸子地域行事イベント予定 (2月～3月)

- 2月 17日 わがまち魅力アップ応援事業
平成24年度実績報告会、市民団体交流会
- 21日 人権セミナー「アイヌの歴史と文化」
講師/札幌大学副学長 本田優子さん
- 23日 2013シリーズ文化講演会
講師/羽衣国際大学准教授 にしやんたさん
- 26日 第12回丸子地域協議会
- 3月 7日 人権セミナー「へこたれへん」
講師/みえ人権教育・啓発研究会
代表 松村智広さん
- 18日 第13回丸子地域協議会
- 30日～信州国際音楽村すいせん祭り2013
(4月21日まで)